

部局名	消防本部	所属名	警防課	所属長名	日原 龍一郎	電 話	459-7804
-----	------	-----	-----	------	--------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード		3367		事務事業名称		消防団施設管理事業						短縮コード		経常	3367		臨時	3368											
予算区分		会計	01	一般会計			款	09	消防費			項	01	消防費			目	02	非常備消防費										
区 分		☐ 自治事務				☒ 法定受託事務		根拠法令等		消防法，八千代市消防団条例，道路運送車両法																			
		☐ その他																											
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）																													
消防団は，地域の安心と安全を守るために活躍している市の消防機関の一つであり，火災発生時における消火活動や地震・風水害等といった大規模災害等の発生時に迅速に対応できるように，その施設及び車両を常に良好な状態に整備することを目的として開始する。																													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測										総合計画の施策体系																			
消防団車両・詰所は，老朽化に伴い修繕する回数が増える。																				5本の柱（章）		03	安全・環境共生都市をめざして						
																				大項目（節）		01	市民の安全						
																				中 項 目		02	消防						
																				小項目（施策）		02	消防体制の充実						
細 項 目		02	消防車両等の整備																										
実施計画の計画事業																													
計画事業の位置付けの有無					☐	計画事業期間			昭和41年4月 ～					計画事業費			千円												

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	消防団											
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： (1) 消防団車両の維持管理。 (2) 消防団詰所の維持管理。											
	※平成22年度に計画していること： (1) 消防団車両の維持管理，更新準備。 (2) 消防団詰所の維持管理。											
意図 （何を狙っているのか）	火災等の災害に出動する際，車両等の不具合を出さず円滑に使用するための体制にする。											
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外											
区 分						単位	2 0 年度		2 1 年度		2 2 年度	
							実績		計画	実績	計画	
対象指標	指標 1	消防団車両				台数	14		14	14	14	
	指標 2	消防団詰所				箇所	14		14	14	14	
	指標 3											
活動指標	指標 1	消防団車両車検台数，車両修理台数				台数	12		15	10	15	
	指標 2	消防団詰所修繕件数				件数	8		10	9	10	
	指標 3											
成果指標	指標 1	消防団車両活動状況				台数	238		280	174	280	
	指標 2	消防団詰所の利用状況				件数	260		280	189	280	
	指標 3											
上位成果指標	指標 1											
	指標 2											
	指標 3											

コード	3367	事務事業名称	消防団施設管理事業				所属名	警防課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			消防団車両の更新・車検・修理・詰所の修繕等は職員が管理することにより災害に対して迅速に対応できるよう整備を図っている。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止・休止								
☐ 事業完了								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			消防団車両の更新・車検・修理・詰所の修繕等は職員が管理することにより災害に対して迅速に対応できるよう整備を図っている。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
消防団車両・詰所の老朽化に伴う施設・車両の整備・更新。									

所属長コメント	地域と密着した消防団が活動しやすいように，消防団詰所や車両等の整備を更に進めていく。								
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
	☐ その他								
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☒ 現状のまま継続									